

表28-1 履中～雄略の年次表の解読

2009/7/25 by marishi

記載値		加算年 (年代差)	復元値		記事
西暦	年次		年代	年次	
399	仁徳87	+28	427	仁徳	正月16日、仁徳崩御
400	履中元年	+27	427		10月7日、陵に葬る
401	2	+27	428	履中元年	履中元年2月1日、履中即位。[4,2,1+17=428] 履中元年4月17日、阿曇連浜子に刺青を科す 履中元年7月4日、黒姫を皇妃とす
402	3	+27	429	2	履中2年1月4日、反正立太子 履中2年10月、磐余に都を造る 履中2年11月、磐余の池を作る
403	4	+27	430	3	宋の文帝元嘉7年(430)倭国、遣使して方物を献ず 履中3年11月6日、磐余雅桜宮という 履中4年8月8日、国史を置く[4+8+8+10=30] 履中4年10月、三柱神
404	5	+27	431	4	履中5年3月1日、[3+10=30、30+1=31] 履中5年9月18日、[9+9+9=27] 履中5年9月19日、[18+9=27] 履中5年9月22日、[9+22=31] 履中5年10月11日、三柱神[11(+)=20、20+1+6=27]
405	6	+27	432	履中5	履中6年1月6日、幡梭皇女を皇后とす 履中6年1月29日、 履中6年2月1日、太姫郎姫 履中6年3月15日、履中崩御。在位5年 履中6年10月4日、陵に葬る。[18+14=32]
406	反正元年	+27	433	反正元年	反正元年正月2日、反正即位。 反正元年8月6日、 反正元年10月、[1(正)+2+8+6+10=27]
407	2	+27	434	2	記事なし
408	3	+27	435	3	記事なし
409	4	+27	436	4	記事なし
410	反正5	+27	437	反正5	反正5年次の記事→反正7年次へ移行
411	空位年	+27	438	反正6	宋の文帝元嘉15年(438)、倭国王珍を以って 安東將軍となす
412	允恭元年	+27	439	反正7	反正5年1月23日、反正崩御。在位7年。[15+24=39]
413	2	+26	439		允恭5年7月14日、地震あり、濱宮の様子を確認 濱を司る玉田宿禰を誅す 允恭5年11月11日、陵に葬る[1+23+7+4+2(11)+2=39]
414	3	+26	440	允恭元年	允恭元年12月、妃忍大津姫命が説得する
415	4	+25	440		「位空にして、既に年月を終ぬ」、允恭即位(元年)

表28-1 履中～雄略の年次表の解説(つづき)

記載値		加算年 (年代差)	復元値		記事
西暦	年次		年代	年次	
410	反正5	+27	437	反正5	反正5年次の記事→反正7年次へ移行
411	空位年	+27	438	反正6	宋の文帝元嘉15年(438)、倭国王珍を以って安東將軍となす
412	允恭元年	+27	439	反正7	反正5年1月23日、反正崩御。在位7年[15+24=39]
413	2	+26	439		允恭5年7月14日、地震あり、濱宮の様子を確認 濱を司る玉田宿禰を誅す 允恭5年11月11日、陵に葬る[1+23+7+4+2+2=39]
414	3	+26	440	允恭元年	允恭元年12月、妃忍大中津姫命が説得する
415	4	+25	440		「位空にして、既に年月を経ぬ」、允恭即位(元年)
416	5	+25	441	2	允恭2年2月、忍大中津姫を皇后とする
417	6	+24			
418	7	+24	442	3	允恭3年1月1日、新羅に医者を求める
419	8	+23			允恭3年8月、医者が来る。病癒える
420	9	+23	443	4	允恭4年9月9日、姓名を正す
421	10	+22			盟神探湯(くちかた)を命じる[4+9+9=22]
					宋の文帝元嘉20年(443)倭国王済、遣使奉獻、安東將軍倭国王とす
422	11	+22	444	5	允恭5年: 反正7年へ移行
423	12	+21			
424	13	+21	445	6	允恭6年: 記事なし
425	14	+20			
426	15	+20	446	7	允恭7年12月、新宮を作り、宴を開く
427	16	+19			皇后の妹、衣通郎姫を召す[7+12=19]
428	17	+19	447	8	允恭8年記載: 藤原に幸す
429	18	+18			茅渟に宮を造り、衣通郎姫を居らす
430	19	+18	448	9	允恭9年2月、茅渟宮に幸す[9*3+2+8+10=47、1年ズレ]
431	20	+17			允恭9年8月、9年10月、茅渟宮に幸す
432	21	+17	449	10	允恭10年正月、茅渟宮に幸す
433	22	+16			
434	23	+16	450	11	允恭11年3月4日、茅渟宮に幸す
435	24	+15			
436	25	+15	451	12	宋の文帝元嘉28年(451)使持節都督六国
437	26	+14			諸軍事安東將軍(済)はもとのごとく
438	27	+14	452	13	
439	28	+13			
440	29	+13	453	14	允恭14年9月12日淡路島に狩りをする
441	30	+12			
442	31	+12	454	15	記事なし
~	~	~	~	~	
447	36	+9	456	17	
448	37	+9	457	18	允恭23年3月7日、木梨輕皇子立太子[23-3+7=27]
449	38	+8			同母妹輕大娘皇女と密通する[24+6=30]
					允恭24年6月、皇女を伊予に移す[上記27+30=57]
450	39	+8	458	19	
451	40	+7			
452	41	+7	459	允恭20	允恭42年1月14日、允恭崩御。在位20年
453	42	+6			允恭42年11月(2月と読む)、新羅の弔使い帰る
					允恭42年10月、允恭天皇を陵に葬る
					安康即位前紀: 允恭42年10月、木梨輕皇子死ぬ
					允恭42年12月、穴穗皇子即位(元年は翌年)
454	安康元年	+6	460	安康元年	安康元年2月1日、大泊瀬皇子の妃に幡俊皇女を欲す。大草香皇子を殺す[2+1+57=60]
					大明4年(460年)12月、倭国遣使獻方物
455	2	+6	461	2	安康2年正月17日、中帯姫命を皇后とする
456	3	+6	462	3	大明6年(462年)3月、倭国王の子興を安東將軍となす
					安康3年8月9日、眉輪王に殺される。在位3年
					安康3年8月、同上
					安康3年10月、市辺押磐皇子を殺害する
					安康3年11月、雄略即位

表28-1 履中～雄略の年次表の解読(つづき)

記載値		加算年 (年代差)	復元値		記事
西暦	年次		年代	年次	
456	3	+6	462	3	安康3年8月9日、眉輪王に殺される。 <b>在位3年</b> 安康3年8月、同上 安康3年10月、市辺押磐皇子を殺害する <b>安康3年11月、雄略即位</b>
457	雄略元年	<b>+6</b>	<b>463</b>	雄略元年	雄略元年3月3日、幡梭皇女を皇后とする [3+3=6、3→ <b>+6と63</b> ]
458	2	+5	463	(年代不詳)	雄略2年7月、百済の池津媛(年代不詳) 雄略2年10月3日、吉野宮に幸す
459	3	+4	463		雄略3年4月3日、阿閉臣国見讒言、栲幡皇女自殺
460	4	+3	463→ <b>462</b>	安康3	雄略4年2月、葛城山に狩りをする 雄略4年8月18日、吉野山に行幸 雄略4年2月20日、小野に幸す[4*3+2+26+22= <b>62</b> ]
461	5	+2	462	安康3	雄略5年2月、葛城山に狩りをする(雄略4年と同一記事)
			<b>462</b>	安康3	雄略5年4月、百済の蓋鹵王、軍君(昆支) 雄略5年6月、武寧王誕生 雄略5年7月、軍君(昆支)京に入る
462 (二十)	6	+1	463	雄略元年	雄略6年2月4日、泊瀬の小野に遊ぶ 雄略6年 <b>3月7日</b> 、スガル[雄略7年と同年] 雄略6年4月、呉国貢献
463 (三十)	<b>7</b>	+0	463	雄略元年	雄略7年 <b>7月3日</b> 、スガルに三諸岳の神を見たいと欲す 雄略7年8月、前津屋を誅殺す
464 (四十)	8		464 (四十)	<b>2</b> (四十二)	雄略8年 <b>2月</b> 、身狭村主青ら呉国へ遣わす [2+4+3+7+4+7+3+8+2=40(四十)] [7+7+3+7+8+8+2=42(四十二)]
465	9		465	<b>3</b>	雄略9年 <b>2月1日</b> 、胸方神を祀る 雄略9年 <b>3月</b> 、新羅を討ちたいと欲す 雄略9年5月、 雄略9年7月、
466	10		466	<b>4</b>	雄略10年9月 <b>4日</b> 、呉の奉る鷺鳥を持ち帰る 雄略10年10月7日、水間君、養鳥人を献じる
467	11		<b>467</b>	5	雄略11年5月1日、白き鳥[4年次50+11+5+1= <b>67</b> ] 雄略11年7月、百済より貴信来る 雄略11年10月、鳥養部とする
468	12		<b>468</b>	6	雄略12年4月4日、身狭村主青ら呉国へ遣わす 雄略12年10月10日、[20+20+10+10+4+4= <b>68</b> ]
469	13		<b>469</b>	7	雄略13年3月、 雄略13年8月、 雄略13年9月、[13*3+3+8+9= <b>59(上記10借用69)</b> ]
470	14		<b>478</b>	16	雄略14年正月13日、身狭村主青ら呉国から帰る 雄略14年3月、呉の使いを迎える[40+5+30+3= <b>78</b> ]
			470	8	雄略14年4月1日、根使主を殺す
471	15		471	9	月日記載なし、秦酒公(うずまさ)
472	16		472	10	雄略16年7月、桑を植えさせる 雄略16年10月、漢使主らに姓を与える
473	17		473	11	雄略17年3月2日、土師連に詔
474	18		474	12	雄略18年8月10日、伊勢の朝日郎を討つ
475	19		475	13	雄略19年3月13日、穴穂部を置く
476	20		476→475	14	雄略20年冬、高麗が百済を滅ぼす
477	21		477	15	雄略21年3月、百済紋州王(～477)に久麻那利を 与える
			477		昇明元年(477年)11月、倭国遣使献方物
478	22		478	16	雄略22年正月1日、清寧立太子 雄略22年7月、浦島、蓬萊さん
			478		[昇明2年(478年)5月、倭国王武遣使献方物、 以武為安東大將軍]
479	23		479	17	雄略23年4月、百済の文斤王(477～479)没する 建元元年(479年)、倭王武、号为鎮東大將軍 雄略23年7月1日、天皇病にかかる 雄略23年8月7日、雄略崩御。 <b>在位17年</b>